

マイはんこを作ろう

てんこく 篆刻 にチャレンジ

—18mm角の石に名前の一文字を白文で彫る—



篆刻とは

石の印材に文字を彫ること。その文字に多く篆書を用いることから『篆刻』といわれています。

広義には、篆書だけではなく、楷書・行書・草書などの各書体をはじめ、かな・アルファベットのほか図象や絵画などすべての形を彫ることが可能です。印材も石や木のほか、動物の牙や水晶・紙・金属などあらゆるものが材料になります。

『篆刻は方寸の世界に天地自然の美を創造する』といわれ、印として証明するという『用』に加え、『美』が要求され『書』の一つのジャンルであり、文字を素材として表現する芸術です。

日時：**令和7年3月15日(土)** 13時30分～(約180分)

会場：市立伊丹ミュージアム 地下1階

対象・定員：18歳以上10人

講師：伊丹市芸術家協会会員(酒居石荘・畑間青露・福谷華紅)

材料：当日貸し出します(お持ちの方はご持参ください)

費用：無料

申込：2月15日から右二次元コードより電子申請(先着順)



令和6年度伊丹市芸術家協会展

会期：令和7年3月12日(水)～23日(日)月曜休館

10時～18時(入場は17時30分まで)

会場：市立伊丹ミュージアム 地下展示室5・6

入場無料